ドメイン管理者ガイドに関する注意点について

平素は FutureWeb2 をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

本書ではお客様に提供しております、Plesk ドメイン管理者用マニュアル「Parallels Plesk Control Panel for Linux/Unix ドメイン管理者ガイド」のご利用に関する注意点について説明致します。

FutureWeb2 では、お客様により良い操作環境を提供するために、Plesk コントロールパネルの一部機能を制限しております。

以下に、「Parallels Plesk Control Panel for Linux/Unix ドメイン管理者ガイド」には記載されていますが、FutureWeb2 で制限している機能についてお知らせいたします。

制限している機能についてはご利用できませんので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

「Parallels Plesk Control Panel for Linux/Unix ドメイン管理者ガイド」ご利用不可機能

マニュアル項目	機能	マニュアル該当ページ
Webサイトの設定と維持	Sitebuilderを使用したWebサイトの作成と公開	p32
	Java Webアプリケーションのインストール	p47
	Ruby Webアプリケーションのインストール	p48
	SSL証明書をComodo、GeoTrust、Inc.、またはGoDaddyから入手してインストール	p50
	サーバへのanonymous FTPアクセスの設定	p70
	サイトの追加ドメイン名の設定(ドメインエイリアス)	p71 ~ p73
メールサービスの使用	メールボックスからメールを取得するためのメールプログラムの設定 1	p80 ~ p81
	スパムからのメールボックスの保護 2	p83
	ウイルスからのメールボックスの保護 3	p89 ~ p90
ヘルプデスクを使用したサービスプロバイダへのサポート要求	サービスプロバイダへの問題レポートの提出	p123
	トラブルチケットへのコメントとクローズ	p123

1: メールクライアントソフトの設定は別途「メール設定マニュアル」をご確認ください

2: スпам機能は、FutureWeb2 独自機能を採用しております。詳しくは「スタートアップマニュアル」、「メール設定マニュアル」をご確認ください

3: FutureWeb2 では別途ウイルスゲートウェイサーバーを導入してウイルスチェックを行っております